

この説明なら患者も納得！ 胃癌と手術についての最良ガイド！！

わかりやすいインフォームドコンセント シリーズ②

手術日までに患者が知りたい 胃癌

— 検査から治療、術後過程、
手術費用まで/腹腔鏡下手術について —

編著 市原 隆夫 西宮市立中央病院外科・消化器センター第一部長

取扱い規約・
ガイドライン
最新版準拠

癌で手術が必要と宣告され、不安と緊張の中にいる患者にどうしたらこれからの治療を理解してもらえるか。本書は、胃癌患者が納得できる手術の説明を会話の形で示した。図表を多く使い、医師だけでなく、患者や家族が読んで理解できるよう平易に記述されている。重要だがあまり触れられることのなかった合併症についても多くのページを割いた。説明の根拠となる資料を随所に配し、看護師や研修医等にも参考となる書である。



主な内容

A 胃癌ってどういう病気ですか

- ①病名告知 ②胃癌治療には手術が必要？
- ③胃癌にも「重い」「軽い」(臨床病期)がある？

B 胃癌の診断

- ①臨床所見 ②手術前の検査
- ③胃癌診断の種類はいろいろある ④術中の迅速病理診断について

C 胃癌の治療(切除)

- ①胃癌治療ガイドラインが存在します ②治療法の分類 ③内視鏡治療 ④外科(手術)治療 ほか

D 手術の入院、術後スケジュール

E 費用

F 手術の後にすること

- ①癌の最終診断、手術効果を確認する ②術後補助化学療法

G 手術だけでは治癒切除が困難と思われたときの治療

- ①治癒手術が不可能なときの化学療法 ②術前補助化学療法
- ③抗癌剤治療(化学療法)と他の薬物治療の違い ④症状緩和手術(姑息手術)



ナースステーション

- 告知についての心掛け • 患者様が一人だけのときに告知することは避ける
- 胃カメラ検査でも診断されにくい病変もある • 胃癌に対する放射線療法は ほか



読者対象 消化器外科医、研修医、
看護師、ポリクリ学生

B5判 100頁 129図 ISBN978-4-307-20293-0

定価3,150円(本体3,000円+税5%)

2011・10

金原出版
取扱い書店

〒113-8687 東京都文京区湯島2-31-14 TEL03-3811-7184 (営業部直通) FAX03-3813-0288
振替 00120-4-151494 ホームページ <http://www.kanehara-shuppan.co.jp/>